

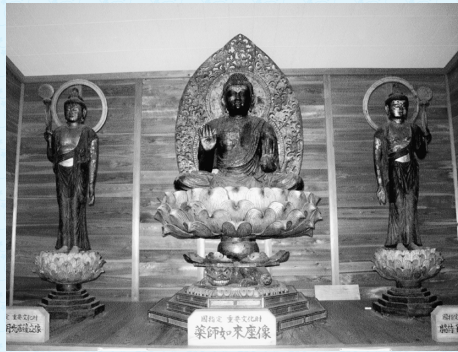
国指定重要文化財彫刻

「木造薬師如来及両脇持像(附銅造胎内仏)」

指定年月日/明治四四年八月九日

所在地/城里町石塚一四三三

管理・所有者/薬師寺



両脇持像は、左の日光菩薩、右の月光菩薩とも、ふつくらとしたお顔に、伸びやかな体軀の立像です。スズ材の割矧造で、室町時代の作とされています。

また、薬師寺の本堂には、薬師如来の使者とされる一二体の十二神将軍像(町指定文化財)がまつられています。

佐久山多聞院薬師寺(天台宗の本尊でもある「木造薬師如来及両脇持像(附銅造胎内仏)」は、中尊の薬師如来座像の左右に日光・月光の菩薩立像を配する薬師三尊形式の仏像です。

中尊の薬師如来座像は、台座を含めた高さが二四五センチメートル。力強く威厳のあるお顔に堂々とした体軀。ヒノキ材の割矧造で内矧りを施す技法等から、鎌倉初期の作とされています。体内には小さな銅製の薬師如来座像が胎内仏として納められています。

現在の薬師寺は、文禄四(一五九五年)年に石塚氏が片野(石岡市)に移転したのに伴い、同地に曳しした浄瑠璃光寺(真言宗)の跡地に再興されました。薬師寺の薬師三尊も元は浄瑠璃光寺の本尊であったといわれています。

昭和三二年の石塚大火では本堂・山門とも類焼し烏有に帰しましたが、薬師三尊は幸いにも運び出されて難を逃れました。毎年大晦日の深夜午後一時から元旦の午前一時頃までと、四月八日の花まつりには開帳され、拝観することができます。

解説文/町文化財保護審議会会長小山映一

問合せ 教育委員会事務局

☎029-288-1313

「サテライト水戸」場外車券場 交付金の用途について

城里町上入野に立地するサテライト水戸は、平成10年8月の開場以来17年が経過しました。

町では、サテライト水戸での車券販売額の1%を交付金として受け取り、次のような公益事業の財源として活用してきました。

なお、今後も町にとって貴重な財源でありますので、用途を明確にして町民の福祉向上のため最大限の効果が得られるよう活用していく予定です。

管理者の立川市・茨城県、施設設置者の日新健商(株)の皆様へ心より感謝申し上げます。

平成26年度末現在

主な事業	金額
健康増進施設(ホロルの湯)等整備事業	715,614千円
医療・老人・障害者福祉事業	496,061千円
学校教育事業	191,985千円
学校施設(常北中改築等)整備事業	603,155千円
常北運動公園(野球場・広場)整備事業	25,000千円
保育事業	234,500千円
町道維持改修等事業	24,000千円
合計	2,290,315千円

※その他として、626,946千円を将来に備えて積み立てています。

問合せ 企画財政課 ☎029-288-3111 (内線231)

平成27年産秋そばの放射性物質検査結果

国の方針に基づき平成27年産秋そばの放射性物質検査を実施した結果、城里町で生産された秋そばから放射性物質は検出されませんでした。

この結果、城里町産の秋そばの安全性が確認され、出荷・販売・譲渡・贈答としての利用などが可能になりました。

安全が確認された地域 城里町全域 サンプル採取日

10月27日(分析日:11月4日)

検査結果

放射性セシウム134 … 検出せず

放射性セシウム137 … 検出せず

※「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、または検出下限値(放射性セシウム134、137合計で10Bq/Kg)未満であることを示します。

問合せ 産業振興課

☎029-288-3111 (内線255)